

広島中央地域連携中枢都市圏ビジョンの変更について

1 連携中枢都市圏制度

(1) 制度の概要

連携中枢都市圏制度とは、地方公共団体単独の取組を近隣の地方公共団体が連携し、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次都市機能の集積・強化」、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に取り組んでいくことで相乗効果を生み出し、人口減少・少子高齢社会にあっても活力ある地域経済を維持し、住民が安心して暮らし続けることができる地域社会の実現を目指すことを目的として、平成26年度に国が創設した制度です（全国の37圏域で、連携中枢都市圏を形成（令和4年4月1日現在））。

(2) 国の財政措置

		連携中枢都市（呉市）		連携市町（1市町当たり）
		普通交付税	特別交付税	特別交付税
財 政 措 置 内 容	対象経費	「圏域全体の経済成長のけん引」及び「高次都市機能の集積・強化」の取組に要する経費	「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の取組に要する経費	「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次都市機能の集積・強化」及び「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の取組に要する経費
	算定額	約1.7億円/年度 (圏域人口に応じて措置)	対象経費×0.8 (上限額約1.1億円/年度)	対象経費×0.8 (上限額1,800万円/年度)

2 広島中央地域連携中枢都市圏

広島中央地域連携中枢都市圏は、呉市を連携中枢都市として4市4町で形成した連携中枢都市圏です。

(1) 構成市町

呉市，竹原市，東広島市，江田島市，海田町，熊野町，坂町及び大崎上島町（4市4町）

(2) 経緯

平成29年10月：連携協約の締結

平成30年 3月：広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン策定（平成30年度～令和4年度）

平成30年 4月：連携事業の開始

(3) 広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン

本圏域においては、先人が築いてきた歴史と技術を未来へつなぐため、圏域が有する多彩な魅力を近隣市町が共有し、更に磨きを掛けるとともに、市町が抱える様々な課題の解決に向けて連携して取り組んでいくことにより、人口減少・少子高齢社会にあっても活力ある地域経済を維持し、住民が「**住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現**」を目指します。



本圏域の目指す将来像

「住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現」

～歴史と技術を未来へつなぐ広島中央地域～

圏域の目指す将来像を実現していくための三つの圏域づくり

ア 活力があり、働きやすい圏域づくり

～圏域全体の経済成長のけん引～

- (1) 産業振興プロジェクト
- (2) 観光振興プロジェクト

イ 安心・安全で、便利な圏域づくり

～高次の都市機能の集積・強化～

- (1) 医療体制維持・充実プロジェクト
- (2) 交通ネットワーク機能強化プロジェクト

ウ 誰もが暮らしやすい圏域づくり

～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～

- (1) 長寿・健康づくりプロジェクト
- (2) 地域振興プロジェクト
- (3) 安心まちづくりプロジェクト
- (4) 交流促進プロジェクト
- (5) 次世代人材育成プロジェクト
- (6) 行政サービス機能向上プロジェクト

※各プロジェクトに基づく具体的な取組：30事業を実施

(4) これまでの主な取組（平成30年度から令和4年度まで）

ア 活力があり、働きやすい圏域づくり ～圏域全体の経済成長のけん引～

産業支援機関等の連携による経済活性化事業

➤ 取組内容

- ・(公財) くれ産業振興センターの事業対象範囲を圏域全体に拡大し、コーディネーター等による圏域市町の民間事業者への相談事業、橋渡し等を実施しました。
- ・くれ産業振興センター内に新設したビジネス総合支援サービス「Bit's 呉」主催により、セミナーや人材育成塾等を開催しました。

➤ 成果指標の達成状況

項目	基準 (H28年度)	目標 (R4年度)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
圏域内企業からの相談・橋渡し件数(件)	2,815	3,378	1,963	2,141	2,179	912



Bit's 呉主催の人材育成塾の様子(令和3年度)

戦略的広域観光プロモーション

➤ 取組内容

- ・圏域全体の認知度向上を図るため、圏域の魅力ある観光資源を情報発信するとともに、首都圏等において、観光キャラバンによる旅行会社の訪問やイベントへの共同出展を行い、圏域の魅力をPRしました。

➤ 成果指標の達成状況

項目	基準 (H28)	目標 (R4)	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
圏域の入込観光客数(万人)	618	680	517	567	296	259



東京都庁での観光PRイベントの様子(令和4年度)

イ 安心・安全で、便利な圏域づくり ～高次の都市機能の集積・強化～

幹線道路の整備促進

➤ 取組内容

- ・圏域内の幹線道路や公共交通ネットワーク機能の維持・強化に取り組むため、道路建設促進期成同盟会等の要望活動を通じて、圏域内の幹線道路の整備促進に向けた取組を行いました。

【取組成果】

- ・広島呉道路4車線化整備 ⇒ 令和3年度4車線化工事着手
- ・東広島・呉自動車道阿賀IC立体化整備 ⇒ 令和4年3月完成（呉方面）
- ・主要地方道呉平谷線（上二河～此原区間）の整備
⇒令和3年3月 上二河工区工事着手、令和4年度 此原工区完成予定



東広島・呉自動車道 阿賀IC立体化
(令和4年3月完成)

写真提供：国土交通省中国地方整備局広島国道事務所

ウ 誰もが暮らしやすい圏域づくり ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～

災害時における包括的な相互応援協定

➤ 取組内容

- ・平成30年8月に圏域市町で、災害時の相互応援に関する協定を締結しました。

【主な協定内容】

- ・食糧、飲料水及び生活必需物資並びにその供給に必要な資機材の提供
- ・被災者の救出、医療、防疫、施設の応急対策等に必要な物資及び資機材の提供
- ・救護及び救助活動に必要な車両及び資機材の提供
- ・救助及び応急対策等に必要な職員の派遣
- ・被災者等へ発信する必要がある情報のホームページ等への掲載など

➤ 成果指標の達成状況

	基準 (H28)	目標 (R4)	令和3年度末時点
相互応援協定の締結	—	協定の締結 (連携体制の確保)	協定を締結 (平成30年8月1日)

圏域情報誌の発行

➤ 取組内容

- ・圏域のイベント情報や特産品、文化・観光情報等を取りまとめた情報誌を発行し、ひろしま夢ぷらざや圏域内の主要駅、公共施設等に配置することにより、圏域全体の一体感の醸成、圏域内住民の交流促進及び圏域外への情報発信を行いました。

【概要】

- ・年2回（10月、3月）・各2万部発行
- ・圏域市町の約50か所・圏域外の約40か所配置



圏域情報誌「海陽彩都プラス」

健康診査等に係る電話受付等事業

➤ 取組内容

- ・集団健診のインターネット等による受付業務や、電話による受診勧奨業務について、共同で実施することにより、圏域住民が申し込みやすい環境を整備するとともに、行政コストの削減や事務の効率化を図りました。

<健診の予約・受診勧奨数>

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予約受付件数（件）	9,349	7,378	8,233
受診勧奨件数（件）	9,212	22,099	22,739

3 広島中央地域連携中枢都市圏ビジョンの変更点

現行の広島中央地域連携中枢都市圏ビジョンの計画期間が令和4年度末までであることから、次の5年間（令和5年度～令和9年度）で取り組む具体的な取組等について変更します。

(1) 変更内容

ページ数	項目	変更前	変更後
P. 1	3 計画期間	平成30(2018)年度から令和4(2022)年度までの5年間とします。	令和5(2023)年度から令和9(2027)年度までとします。
P. 23	2 中長期的な将来の人口目標	令和22(2040)年の圏域人口 <u>486,000</u> 人	令和27(2045)年の圏域人口 <u>450,000</u> 人
P. 27～28	5 施策体系図の具体的な取組	本資料7～10ページの「(2)『将来像の実現に向けた具体的取組』の変更」に記載のとおり、変更します。	
P. 29	成果指標(KPI)	令和9年度の目標値に変更するとともに、項目、目標値等の見直しを行います。(本資料11・12ページ)	

(ページ数は、別添の広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン(案)のページ数です。)

※ その他、現行の都市圏ビジョンに記載している各種統計データ等を最新のものと変更します。

<参考>圏域市町の人口状況

市町名	人口(国勢調査)	
	平成27(2015)年	令和2(2020)年
呉市	228,552	214,592
竹原市	26,426	23,993
東広島市	192,907	196,608
江田島市	24,339	21,930
海田町	28,667	29,636
熊野町	23,755	22,834
坂町	12,747	12,582
大崎上島町	7,992	7,158
圏域全体	545,385	529,333

(2) 「将来像の実現に向けた具体的取組」の変更

市町が連携して推進していく具体的な取組について、現在、取り組んでいる事業の見直し等を行い、次の30事業（新規：6事業，継続24事業，廃止：6事業）を実施します。

項目	基本政策	事業名	
活力があがり、働きやすい圏域づくり ～圏域全体の経済成長のけん引～	(1) 産業振興プロジェクト	1 産業支援機関等の連携による経済活性化事業（1ページ） 2 雇用促進事業（2ページ） 3 医工連携の推進（2ページ） 4 県内及び圏域内における特産品販売・PR【新規】（3ページ） 5 ふるさと納税を活用した圏域特産品のPR（3ページ）	
	(2) 観光振興プロジェクト	1 エリア周遊促進にかかる情報発信（4ページ） 2 広域観光プロモーション（5ページ） 3 インバウンド観光の推進（5ページ）	
安心・安全で、便利な圏域づくり ～高次の都市機能の集積・強化～	(1) 医療体制維持・充実プロジェクト	1 広域的な救急医療を担う病院への支援（6ページ）	
	(2) 交通ネットワーク機能強化プロジェクト	1 幹線道路の整備促進（7ページ） 2 JR呉線の機能強化に向けた取組（7ページ）	
誰もが暮らしやすい圏域づくり ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～	(1) 長寿・健康づくりプロジェクト	1 圏域住民の健康づくり事業【新規】（8ページ） 2 スポーツ施設の相互利用、スポーツ情報の発信（8ページ）	
	(2) 地域振興プロジェクト	1 農水産物のブランド化・PR・販路拡大の推進（9ページ） 2 公共交通の維持・確保に向けたモビリティ・マネジメントの実施（9ページ）	
	(3) 安心まちづくりプロジェクト	1 災害時における包括的な相互応援協定（10ページ） 2 大規模災害対応訓練施設を活用した訓練の実施【新規】（10ページ）	
	(4) 交流促進プロジェクト	1 文化・観光施設等の相互利用の促進（11ページ） 2 高等教育機関との連携による圏域の活性化と地域人材の育成【新規】（11ページ） 3 圏域まちづくり大学の開催（12ページ） 4 移住促進宿泊助成（12ページ） 5 ワークেশョン誘致のための情報発信等事業【新規】（13ページ） 6 圏域内の要保護児童対策地域協議会等研修事業【新規】（13ページ） 7 圏域情報誌の発行（14ページ）	
		(5) 次世代人材育成プロジェクト	1 保育士確保事業（15ページ） 2 大学等と医療・福祉法人等による奨学金制度を利用した人材確保（16ページ）
			(6) 行政サービス機能向上プロジェクト

※ 新規の事業：黄色のマーカー

※ ページ数は、広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン別冊「将来像の実現に向けた具体的取組（案） 令和5（2023）年3月策定」のページ数です（以下同じ）。

ア 新規事業（6事業）

項目	基本施策	事業名
<p>活力があり，働きやすい圏域づくり ～圏域全体の経済成長のけん引～</p>	<p>(1) 産業振興プロジェクト</p>	<p>1 県内及び圏域内における特産品販売・PR（3ページ） 県内商業施設へのブース等出展，圏域特産品の販売やPRの実施，商品のブラッシュアップ等を図り商談会への出展等につなげる。</p>
	<p>(1) 長寿・健康づくりプロジェクト</p>	<p>2 圏域住民の健康づくり事業（8ページ） 圏域住民が主体的に健康づくりに取り組めるよう，講演会やセミナー等を開催</p>
<p>誰もが暮らしやすい圏域づくり ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～</p>	<p>(3) 安心まちづくりプロジェクト</p>	<p>3 大規模災害対応訓練施設を活用した訓練の実施（10ページ） 大規模災害対応訓練施設を活用した圏域内の消防局等との合同訓練等の実施・圏域内の消防団等が施設を活用した訓練の実施</p>
	<p>(4) 交流促進プロジェクト</p>	<p>4 高等教育機関との連携による圏域の活性化と地域人材の育成（11ページ） 高等教育機関の学生や教員が行う地域活性化につながる研究に対し助成等を行う。</p>
	<p>(4) 交流促進プロジェクト</p>	<p>5 ワークーション誘致のための情報発信等事業（13ページ） プロモーションサイトを活用した圏域エリアのワークーションの情報発信</p>
	<p>(4) 交流促進プロジェクト</p>	<p>6 圏域内の要保護児童対策地域協議会等研修事業（13ページ） 要保護児童対策地域協議会等の研修を開催し，要保護児童等への対応についての知識を共有</p>

イ 継続事業（24事業）

項目	基本政策	事業名
<p>活力があり、働きやすい圏域づくり ～圏域全体の経済成長のけん引～</p>	(1) 産業振興プロジェクト	1 産業支援機関等の連携による経済活性化事業（1ページ）
		2 雇用促進事業（2ページ）
		3 医工連携の推進（2ページ）
		4 ふるさと納税を活用した圏域特産品のPR（3ページ）
	(2) 観光振興プロジェクト	5 エリア周遊促進にかかる情報発信（4ページ）
		6 広域観光プロモーション（5ページ）
		7 インバウンド観光の推進（5ページ）
<p>安心・安全で、便利な圏域づくり ～高次の都市機能の集積・強化～</p>	(1) 医療体制維持・充実プロジェクト	8 広域的な救急医療を担う病院への支援（6ページ）
	(2) 交通ネットワーク機能強化プロジェクト	9 幹線道路の整備促進（7ページ） 10 JR呉線の機能強化に向けた取組（7ページ）
<p>誰もが暮らしやすい圏域づくり ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～</p>	(1) 長寿・健康づくりプロジェクト	11 スポーツ施設の相互利用、スポーツ情報の発信（8ページ）
	(2) 地域振興プロジェクト	12 農水産物のブランド化・PR・販路拡大の推進（9ページ）
		13 公共交通の維持・確保に向けたモビリティ・マネジメントの実施（9ページ）
	(3) 安心まちづくりプロジェクト	14 災害時における包括的な相互応援協定（10ページ）
	(4) 交流促進プロジェクト	15 文化・観光施設等の相互利用の促進（11ページ）
		16 圏域まちづくり大学の開催（12ページ）
		17 移住促進宿泊助成（12ページ）
		18 圏域情報誌の発行（14ページ）

項目	基本政策	事業名
誰もが暮らしやすい圏域づくり ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～	(5) 次世代人材育成プロジェクト	19 保育士確保事業（15 ページ）
		20 大学等と医療・福祉法人等による奨学金制度を利用した人材確保（16 ページ）
	(6) 行政サービス機能向上プロジェクト	21 公共施設の相互利用等の検討（17 ページ）
		22 健康診査等に係る電話受付等事業（17 ページ）
		23 事務の共同化・広域連携（18 ページ）
		24 職員研修の広域参加（18 ページ）

ウ 廃止事業（6事業）

項目	基本政策	事業名
活力があり、働きやすい圏域づくり ～圏域全体の経済成長のけん引～	(1) 産業振興プロジェクト	1 経済成長戦略会議等運営事業（1 ページ）
		2 まるごとにつぼんブース等による特産品販売・PR（4 ページ）
誰もが暮らしやすい圏域づくり ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～	(1) 長寿・健康づくりプロジェクト	3 ウォーキングによる健康づくりと交流促進（9 ページ）
	(4) 交流促進プロジェクト	4 婚活イベントの開催（15 ページ）
		5 圏域版イクボス・イクメンプロジェクト（16 ページ）
	(6) 行政サービス機能向上プロジェクト	6 火葬場の広域利用（18 ページ）

※ ページ数は、現行の広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン別冊「将来像の実現に向けた具体的取組 令和4（2022）年3月変更」のページ数です。

(3) 成果指標（KPI）の変更

三つの圏域づくりを進めるための「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」及び「生活関連機能サービスの向上」のそれぞれの施策について進捗管理を行うとともに、有効性を検証するため施策区分ごとに成果指標（KPI：重要業績評価指標）を設定します。

区分	成果指標(KPI)		
	項目	基準値	目標値
活力があり、働きやすい圏域づくり ～圏域全体の経済成長のけん引～			
(1) 産業振興プロジェクト			
	圏域内の企業からの相談・橋渡し件数	令和3(2021)年度:912件	令和9(2027)年度:1,094件
	セミナー等への参加求職者(事業者)数	令和3(2021)年度:65人	令和9(2027)年度:120人
	イベント等への出展事業者数【新規】	-	令和9(2027)年度:220事業者(累計)
(2) 観光振興プロジェクト			
	圏域の入込観光客数	令和元(2019)年:567万人	令和9(2027)年:624万人
	圏域の入込観光客数に占める外国人観光客数の割合	令和元(2019)年:1.0% (広島県5.3%)	広島県の外国人観光客数の割合を上回る
	圏域の一人当たり観光消費額	令和元(2019)年:5,807円	令和9(2027)年:8,307円
安心・安全で、便利な圏域づくり ～高次の都市機能の集積・強化～			
(1) 医療体制維持・充実プロジェクト			
	呉市の4病院における圏域内救急医療事業患者数	令和3(2021)年度:14,440人	令和9(2027)年度:20,148人
(2) 交通ネットワーク機能強化プロジェクト			
	JR呉線乗車人員数	令和3(2021)年度:9,173,192人	令和9(2027)年度:基準値を維持
誰もが暮らしやすい圏域づくり ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～			
(1) 長寿・健康づくりプロジェクト			
	圏域住民の健康教室参加者数【新規】	-	令和9(2027)年度:100人(累計)
(2) 地域振興プロジェクト			
	圏域農水産物の新規取引開始店舗数(飲食店等)	令和3(2021)年度:11件(累計)	令和9(2027)年度:30件(累計)
(3) 安心まちづくりプロジェクト			
	大規模災害対応訓練施設を活用した合同訓練等の実施回数【新規】	-	令和9(2027)年度:9回

※ 新規のKPI：黄色のマーカ（以下同じ。）

区分	成果指標(KPI)		
	項目	基準値	目標値
(4) 交流促進プロジェクト			
	観光・文化施設入場者数(入船山記念館, 呉市美術館及び蘭島文化振興施設の入場者数の合計)	令和3(2021)年度:57,451人	令和9(2027)年度:115,600人
	呉地域オープンカレッジネットワーク会議の助成件数【新規】	直近3か年の平均助成件数:7件	令和9(2027)年度:基準値を維持
	圏域まちづくり大学を受講して実施する新規事業又は既存事業の見直し件数	令和3(2021)年度:0件	令和9(2027)年度:10件(累計)
	移住希望者への宿泊助成者数	令和3(2021)年度:0人	令和9(2027)年度:17人
	ワーケーション施設掲載数【新規】	-	令和9(2027)年度:25施設
	圏域市町の研修受講職員数【新規】	-	令和9(2027)年度:14人
(5) 次世代人材育成プロジェクト			
	奨学金利用者数	令和3(2021)年度:0人	令和9(2027)年度:10人(累計)
	保育士就職支援セミナー参加者の再就職率	令和3(2021)年度:67%	令和9(2027)年度:80%
(6) 行政サービス機能向上プロジェクト			
	公共施設の相互利用等に係る意見交換開催回数	1回/年開催	1回/年開催
	困難事務の同行支援回数	令和3(2021)年度:0回	令和9(2027)年度:8回
	圏域市町の研修受講職員数	令和元(2019)年度:12人	令和9(2027)年度:25人

(4) 都市圏ビジョンの変更に係るスケジュール

- ① 圏域市町とビジョン変更に関する協議：令和4年7月～
- ② 広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン懇談会（有識者による懇談会）の開催：令和4年11月24日
- ③ 呉市議会への都市圏ビジョン変更案の報告：令和4年12月9日
- ④ 広島中央地域連携中枢都市圏協議会（4市4町の市長・町長による協議会）の開催：令和5年3月予定⇒都市圏ビジョン変更の決定
- ⑤ 連携事業の開始：令和5年4月